

# 3次元デジタルデータの効率的な収集方法等 に関する調査

---

平成28年度 「シティ・フューチャー・ギャラリー(仮称)」構想検討会

第2回検討会

2016年12月20日

# 業務の概要および進め方について

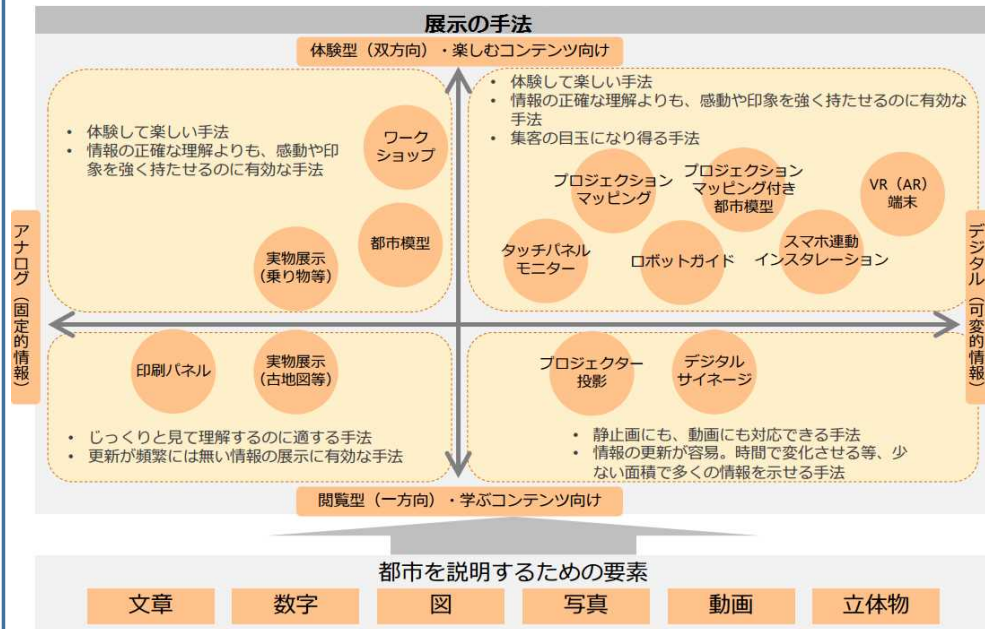
## 業務概要

シティ・フューチャー・ギャラリー(仮称)の主要なコンテンツ・手法の1つとして検討しているVR(仮想現実)等を活用した情報発信に関し、そのベースとなる3次元デジタルデータの効率的な収集方法や、都市模型のみではなし得ない訴求力のある展示手法を検討する。

## 業務の進め方

第1回シティ・フューチャー・ギャラリー(仮称)構想検討会  
(2016.6.24)

「VRや模型等についての見せ方の検討」



第1回検討会のVR等の見せ方の検討を踏まえ、さらに詳細に検討

## ●2016.11 調査業務開始

- ・都市に関する既存の3次元データの整理
- ・都市に係るVR活用事例の把握・比較

3次元デジタルデータを活用した効率的な都市の見せ方の検討

3次元デジタルデータの効率的な収集方法

## ●年度内に取りまとめ

# 都市開発に関する3次元デジタルデータおよびその利活用状況の整理

各業界や機関等にヒアリング調査を実施し、VRコンテンツ等の基礎となる3次元デジタルデータおよびその利活用状況の実態を把握

## 各業界・機関が保有するデータ等の例

業界・機関	保有するデータ等の例
東京都、特別区、市町村	都市計画図、設計図(CAD)、古地図等
地図・測量	航空写真、航空機レーザ、 <sup>*1</sup> MMS等
不動産	CG、パース、設計図(CAD)
インフラ関連	設計図(CAD)、BIM・CIM <sup>*2</sup> <sup>*3</sup>
設計	設計図(CAD)、BIM
ハードウェア	<sup>*4</sup> HMD、3Dプロジェクター
ソフトウェア	VR等表示エンジン、3Dモデル生成、 <sup>*5</sup> GIS

ヒアリング調査  
アンケート調査

- 都市開発に関する既存の3次元デジタルデータの整理
  - ✓ 自治体・企業が保有する3次元データの整理
  - ✓ 整理対象の3次元デジタルデータの特徴や取り込み範囲の設定
- 都市開発に関するVR活用事例の把握・比較
  - ✓ VRに関するアプリケーションや維持管理コストの整理

\*1 Mobile Mapping System

\*2 Building Information Modeling

\*3 Construction Information System

\*4 Head Mounted Display

\*5 Geographic Information System

# 共通プラットフォームの構築と利活用の検討

VRコンテンツ等の基礎となる、多種多様な3次元デジタルデータ

航空測量



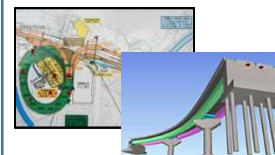
地上測量



地図データ



CAD/BIM/CIM

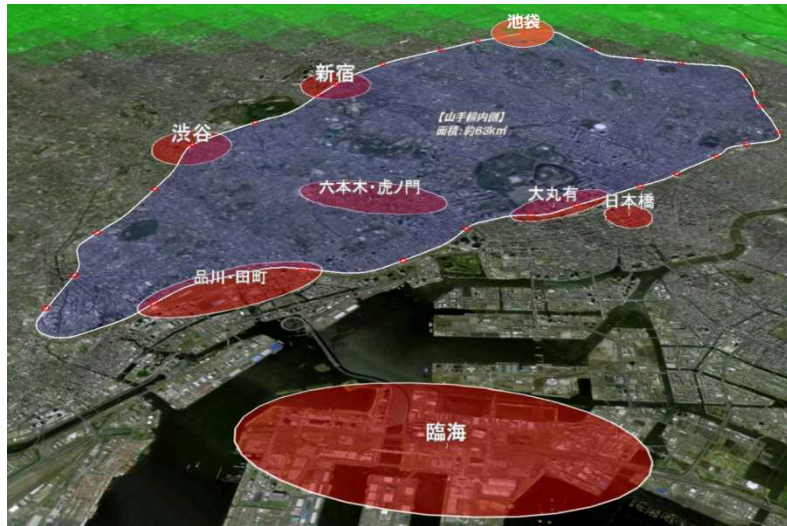


CG/パース



効率的なデータ手法の工夫、  
条件等を踏まえた、データ収集

共通プラットフォーム



検討事項:

- ・過去/現在/未来の時間軸でのデータ管理
- ・データアクセス・変換のAPI提供
- ・データフォーマット・品質(精度)の統一
- ・2次利用における著作権等

データの利活用

シティ・フューチャー・ギャラリー(仮称)



都市魅力発信の效果的  
手法を踏まえた、利活用

その他:

- ・トップセールス
- ・国際会議での発表等